

玉川大学学術研究所人文科学研究センター
平成26年度 第1回公開講演会

人文学とリベラルアーツのゆくえ

— 教養教育の逆襲はなるか？ —

講演者 ● 寄川条路氏

1961年、福岡県生まれ。ドイツ・ポーフム大学大学院修了、文学博士。
現在、明治学院大学教養教育センター教授。専門は思想文化論。
和辻賞、日本随筆家協会賞などを受賞。

● 著書の紹介

- ・『教養部しんのろ教授の大学入門』ナカニシヤ出版、2014年(筆名：紀川しのろ)
- ・『若者の未来をひらく— 教養と教育』角川学芸出版、2011年。
- ・『新しい時代をひらく— 教養と社会』角川学芸出版、2011年。
- ・『グローバル・エシックス— 寛容・連帯・世界市民』ミネルヴァ書房、2009年。
- ・『インター・カルチャー— 異文化の哲学』晃洋書房、2009年。
- ・『メディア論— 現代ドイツにおける和のパラダイム・シフト』御茶の水書房、2007年。
- ・『〈あいだ〉の解釈学— 異文化の理解にむけて』世界書院、2006年。 など多数。

平成26年 **5月24日** (土) 15時より

玉川大学5号館 243教室

小田急小田原線「玉川学園前」駅下車 徒歩10分

■ **入場無料** どなたでもご参加いただけます

お問合せ ● 玉川大学学術研究所 人文科学研究センター
042-739-8131 humanitas@tamagawa.ac.jp

* 同日 13 時より第1回公開研究会を開催します。こちらにも、ご参加下さい。

発表者：岩村祐希(玉川大学大学院)

発表題目：『自然真営道』「大序」巻における人の生死の扱われ方
— 安藤昌益の自然における人間の位置づけのために —



Tamagawa University
Research Institute
Humanities Research Center